

所沢(旧市街)



旧市街案内図



所沢(旧市街)



旧市街配置図1

凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

所沢(旧市街)



旧市街配置図2

凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

所沢(旧市街)



旧市街配置図3

凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

所沢(旧市街)



駅前の繁華街と旧市街地の再開発地域の中に、古い町並みや自然がわずかながら残されている。古くからの住民と新しく移り住んで来た住民の生活が建物や景観の中でも交錯している街並みがある。

43

線路沿いの道

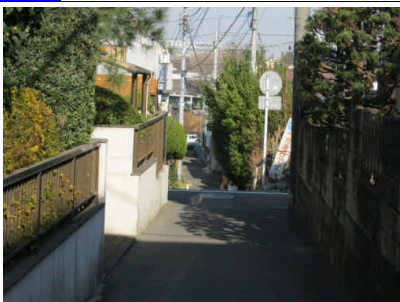


線路の脇道。

春には桜の花が美しいことだろう。
多くの住民がこの脇道を利用している。

46

坂道



東川へ抜ける道。

古い町並みの中の生活道路。

49	旭橋	50	新・旧の町並み	51	ビルと蔵
					
<p>ヨーロッパ風のモダンな橋。 国登録有形文化財である。</p>		<p>手前は古い町並み、奥には高層マンションという、新旧両方の町が見える景色。</p>		<p>高層マンションの下に蔵がある光景。 手前の橋は「とりゐ橋」という名前。</p>	
52	水路と人道橋	53	盃(さかづき)横丁	54	坂稻荷神社
					
<p>玉石積みの水路の奥に、歩行者用の橋が見える。 川筋の生活が見える景観である。</p>		<p>居酒屋の並ぶレトロな路地。 各店舗が昭和の味を出す為に努力しているのか、そのような雰囲気がある。</p>		<p>商店街の建物に挟まれた形で残る神社。 地元の商店街に商売の神様として大事にされている。</p>	
55	店舗	56	店舗	57	薬王寺
					
<p>新しい町並みの中、堂々と建っている蔵。</p>		<p>水路沿いにある料亭。 水路側から見ると地味だが、町側から見ると、派手な色合いの建物。</p>		<p>境内には、市の保護樹木として登録されているイチョウの木と、江戸後期の女性俳人「野遊亭理恵女(やゆうていりえじょ)」の句碑がある。</p>	

<p>58 蔵</p>	<p>59 実蔵院へ続く参道</p>	<p>60 旧鎌倉街道</p>
		
<p>醤油工場の醤油蔵。 安政3年創業の老舗。 地場産業の工場内や地主の敷地内では このような建物や景観がかなり残っている。</p>	<p>この参道では、最近まで三八の市が 開かれていた。</p>	<p>何気ない道路だが、歴史のある道。 旧鎌倉街道の跡である。</p>
<p>61 店舗</p>		<p>63 店舗</p>
		
<p>所沢の店蔵が残っている。</p>		<p>道路沿いに面した呉服屋。 竹の緑と、建物の黒が素敵。 再開発されたマンションの道路添いの敷地</p>
<p>64 薬王院への参道</p>	<p>65 道路沿いの公園</p>	
		
<p>生垣の緑が映える、薬王院への参道。</p>	<p>銀座中央広場。 道路沿いのスペースに樹木の緑が映え、 通行者に癒しを与える。</p>	

67	中央通り	69	店舗
			
<p>中央通りという名の裏通り。</p>		<p>中央通りにある、だんご屋。 この周辺の名物である焼き団子屋のある風景はこのへんではおなじみの風景。</p>	
70	プロペ通り		
			
<p>所沢駅の西口にある商店街。 若い年代の人々で昼夜問わず賑わっている。 通りの中は雑然としているが、繁華街とはこのような活力が必要かも知れない。</p>			